

2019年3月20日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

ラグビーワールドカップ 2019 開催記念。日本ラグビーのレジェンドを振り返る 笹川スポーツ財団 スペシャルサイト『スポーツ歴史の検証』

第82回 岡村 正 氏

(ラグビーの普及・拡大に奔走する、日本ラグビーフットボール協会会長)

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団(所在地:東京都港区赤坂 理事長:渡邊一利 以下:SSF)は、日本のスポーツの歴史を築かれてきた方々にお話を伺い、スポーツの価値や意義を検証、あるべきスポーツの未来について考えるスペシャルサイト「スポーツ歴史の検証」を連載しております。本年度は日本のラグビーを支えてきた人びとをテーマにお送りします。

今回ご登場いただいたのは、ラグビーワールドカップ 2019 の成功に尽力する日本ラグビーフットボール協会会長・岡村 正氏です。東京大学や東芝ラグビー部で活躍し、現役引退後はレフリー、応援団長としてラグビーに携わり続けた岡村 正氏に、半年後に迫ったラグビーワールドカップ 2019 への思いや、今後のラグビー、スポーツのあるべき姿、ラグビーの魅力などを伺いました。

インタビュアーには産経新聞特別記者兼論説委員の佐野慎輔氏をお迎えし、意義深いお話を引き出させていただきました。SSF ウェブサイトでの公開詳細は以下のとおりです。ぜひともご覧ください。

『「BIG TRY」を目指すラグビーワールドカップ 2019』 岡村 正 氏

【公開日時】2019年3月20日(水) 10:00 一斉公開

【URL】<http://www.ssf.or.jp/ssf/tabid/813/pdId/279/Default.aspx>

スポーツ歴史の検証 で検索ください!

【主な内容】全敗から3勝へ。勝って知ったラグビーの真の魅力／現役引退後もレフリー、応援団長として関わり続けたラグビー／ワールドカップ開催の意義は「強化」と「普及」ほか



《プロフィール》

岡村 正 (おかむら ただし) 氏

1938年、東京都生まれ。東京大学ラグビー部で長身をいかしてロックとして活躍し、卒業後は東芝のラグビー部に所属。現役引退後はレフリー、応援団長としてラグビーに携わり、2012年にラグビーW杯2019組織委員会副会長に就任。現在は日本ラグビーフットボール協会会長を務める。

佐野 慎輔 (さの しんすけ) 氏

1954年生まれ。産業経済新聞社特別記者兼論説委員、SSF理事。スポーツ記者を30年以上経験し、日本オリンピックアカデミー理事、野球殿堂競技者表彰委員を務める。

<スポーツ歴史の検証>概要

【企画制作】公益財団法人 笹川スポーツ財団

【後援】スポーツ庁、東京都、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会ほか

【特別協力】株式会社アシックス

この件に関するお問合せ先
 笹川スポーツ財団 経営企画グループ: 古坂 (ふるさか)
 TEL: 03-6229-5300 info@ssf.or.jp